

平成29年度 事業報告書

平成29年4月 1日から

平成30年3月31日まで

学校法人 谷野学園

1. 法人の概要

名 称 学校法人 谷野学園（昭和49年3月28日設立）

代表者 理事長 谷野 重夫

住 所 枚方市春日北町4丁目20番1号

電 話 072-858-2006

F A X 072-858-3311

設置する学校

住 所 枚方市春日北町4丁目20番1号

名 称 春日東野幼稚園

役 員 理 事 6名 監 事 2名 評議員 13名

理事会 2回開催

評議員会 2回開催

職 員 27名

2. 事業概要

（ 春日東野幼稚園 ）

《教育方針》

子どもの豊かな成長を「遊び」と「学び」の両面から助け、明るい笑顔の子どもを育みます。

《教育内容》

朝礼から1日が始まり、楽しみながら正課授業を行います。子どもたち同士協力し、様々な体験で自信と協調性が育つ保育を実践しています。

	3歳児		4歳児		5歳児		クラス数計	園児数計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
定 員	4	120	4	125	4	130	12	375
28年度	4	100	4	133	4	129	12	362
29年度	4	118	4	110	4	132	12	360
30年度	4	111	4	126	4	113	12	350

《保育時間》

月～金曜日 午前10時～午後2時

《納付金》

保育料 3歳児 年額210,000円（12分割均等納付）

4・5歳児 年額204,000円（12分割均等納付）

《入園時の費用》

検定料 3,000円

入園料 40,000円

施設費 30,000円

《預り保育の内容及び費用》

早朝 月～金曜日 午前7時～

月～金曜日 保育終了後～午後6時（最長午後7時）

夏冬春の預り保育は午前7時～午後7時（年末年始、お盆、土曜日を除く）

《行事实施状況》

春の遠足、じゃがいも掘り、1日動物園、わくわくランド、園外保育、お泊り保育、七夕まつり、プール遊び、運動会、みかん狩り、クリスマス発表会、おもちゃつき大会、音楽発表会、絵画制作展、おもいでカーニバル等

《施設関係》

園地面積 6,994.13㎡ 運動場面積 2,187.01㎡

保育室床、引き戸、外壁塗装、保育室クロス張替、グラウンド整備工事を実施。

《設備関係》

パソコン等取得。ピアノ調律。

《長期計画》

減価償却額の累計額合計まで、減価償却引当特定預金を積み増しているが、当年度は見送った。

《事業報告》

平成29年度の事業は、前年度より園児が2名減少したものの、保護者の協力を得て役職員の真摯な努力により、着実に運営することができた。

さて、政府は、待機児対策を期待して、平成27年度に認定こども園をスタートさせていたが、平成28年度から企業主導型保育事業をスタート、今年度より、私立幼稚園での一時預り事業の充実を進めることが発表となり、待機児対策を強力に押し進めている。この矢継ぎ早の流れに、内容の理解が進まず、ポジティブな対応を多くの園がとることができていない状況にある。更に、政府は、保育士不足から、保育士資格者の配置基準の緩和を進め、子育て相談員（市町村長等が行う研修を修了した者）を職員資格に加え、専任教諭の専念義務の緩和と受け取れる状況を認めようとしている。一方、大阪府は、この状況を把握しているにも関わらず、森友問題を契機に監査グループを設置し、補助金調査の厳格化を進めようとしている。

以上のことを踏まえ、当園としては、新事業への理解を深め、事業継続を語るため、5年後の事業を想定し、中期事業計画を作成する。また、補助金調査へしっかりと対応出来るよう、事務組織を見直し、事務管理体制の確立に努めることとする。

自己評価については、確実に実施し公表している。また、その自己評価の内容を、学校関係者評価委員会で検討し内容を別紙のとおりまとめた。内容を精査・検討し新年度の評価項目を策定することとした。

財務面では、事業活動収支計算書より、教育活動収入計が178,395千円（対前年比0.62%減）、教育活動支出計177,855千円、教育活動収支差額540千円のプラスと前年度より大幅に改善し、経常収支差額比率0.31%のプラスの財務状況になった。

また、人件費比率（人件費／教育活動収入計＋教育活動外収入計）は、59.23%となり、前年度より低下した。翌年度繰越支払資金は、当年度の保持すべ

き資金（第4号基本金）の額を上回っているので、資金繰りは問題ない。

新年度、園児数は前年度より10名減少するので、慎重な運営を心掛ける。

また、当年度の卒園児は113名であるので、120名の園児確保を目指す。

3. 財務状況

別紙参照。